

桜の下での食事会に大満足



食事の後、桜の木の下で記念撮影

草むらの中で「お寿司」を食べる
女性社員の皆さん



四月二日のお昼に、お花見食事会が開催されました。場所は会社より徒歩五分の所にある農村公園グリーンパーク片山で行いました。

当日は、満開の予定で日にちを決めましたが、数日前からの寒気で気温が冷え込み、桜は五分咲きでした。

食事は、例年より少し豪華な「お寿司」をいただきました。そして花見の定番「だんご」とシュークリームも用意されました。

皆さん大満足の食事会となりました。社風委員の皆さん、前段取りから後片づけまでありがとうございました。

鍵山秀三郎さんに学ぶ

僅差微差の追求

これからの時代、わずかの差や小さなことの中に含まれている価値が、評価される時代です。

『一日一話』鍵山秀三郎著より



置くだけムカデんジャー



ゴキブリ追放宣言

十六銀行様の工場見学

二月十七日、十六銀行池田支店、大垣支店、赤坂支店から九名がタニサケに来社され、工場見学やその後の質疑で、弊社の社風や改善提案活動について学んで行かれました。

特に質疑応答では、全員が積極的
に意見を出され、清水社長の丁寧な
回答に納得や感心をされていました。



玄関ホールにて記念撮影。十六銀行の皆様と清水社長（前列中央）

銀行としてお取引先様のお話を伺う機会は数多くありますが、御社のように各所に創意工夫が溢れ、全社を挙げてカイゼンに取り組み、人間としての成長を第一に掲げている企業様は他にありませんでした。ただ感謝を受けると同時に、私が今置かれている職場環境や業務に置き換えてみて、改善出来ないものかを早々に考え始めた次第です。

工場内のラインの中で、緑色に塗装されている機械等が全て内製化されたものと伺い、コスト意識の高さと内製化を実現できるアイデアと技術力には驚かされました。工場内に掲げられてあった「誰にでもできる簡単なことで人に差をつける」ことがまさに実践されていると感じました。この一文にはとても奥が深く、個人的には「目の前の仕事を一つ一つ追求し、これを徹底する」と解しました。簡単な事ほど、深く考えずに流れ作業で済ますことが多いと思いますが、これを見直すことで勝機が生まれます。業務に更に磨きを掛けるためのヒントをいただけたと思っています。

最後になりますが、御社から感じたことや教えていただいたことを銀行業務に活かします。（以下略）

池田支店 ■■■■■ さまより

工場見学で、特に貴社の社員中心の社風づくりと、徹底的なコスト削減に感銘を受けました。

社員中心の社風づくりでは、「ありがとうカード」「ベースデーカード」など、社員が相互に関わりあう機会を創出したり、改善提案の制度があることで、より社員が働きやすい環境を目指していたりしている点が印象に残っています。

これらの制度によって、社員全員が環境づくりに関わることができているのだと感じました。社員の皆様が同僚、職場に愛着をもつことができ、それによって活気のある、働きやすい職場が実現しているのだと分かりました。実際、見学の際にすれ違ふ社員の皆様が私共と快く挨拶してくださり、活気ある職場環境であると感じました。正しく「社員中心主義」を体現した、素晴らしい職場環境が構築されていました。

赤坂支店 ■■■■■ さまより



高木さんの掲示板での社風の説明を聞かれる皆さん



「ゴキブリキャップ」の機械を興味深く見られる皆さん

社員が意見やアイデアを出し合い、積極的に取り入れ、自給自足のような体制に圧巻されました。また、意見を取り入れるだけでなく、少しでも資金を削減すべく、機械を自ら作り、対応できることは容易ではなく、働く中で生まれる疑問や無駄、弊害を提案に変え反映できる環境に感銘をうけました。例えばモップの置き方の工夫も一見何の変哲もないことに見えても、そこには利便性や合理性を兼ね備えたアイデアがあり、日々社員の方がいかに考えながら業務にあたっているかを垣間見た瞬間でした。（中略）

また、「上に立っている人ほど損をする」という考え方にも感銘を受け、社長が誰よりも早く出勤し、トイレ掃除をし、社員を迎え入れることを当たり前にこなしていることがすごいと思いました。

今般の工場見学で多くの発見と学びを受け、自分自身の働くモチベーションも変わるようなとても貴重な機会でした。

大垣支店 ■■■■■ さまより